

流山市青少年の主張大会 奥村奏太さんのすばらしい発表

7月12日(木)流山市文化会館にて流山市青少年主張大会が行われました。本校からは学年で選抜された奥村 奏太さんが「真の国際人になるために」というテーマで主張を行い、みごと奨励賞を受賞しました。海外での生活経験から「まず心のフィルターを外し、まず隣の人から笑顔で関わること」の大切さを訴えました。主張内容は下記の通りです。



学校だより

平成30年7月13日発行

1学期最終号

第12号

椎の木



流山市立東部中学校

ケータイ・スマホ・SNSの防犯教室について

近年、全国の小中学校でもケータイやスマホ、そして SNS の使用におけるトラブルが多発しています。ラインを使うことで、誹謗中傷が書き込まれたり、仲間はずれにされたりというトラブル。長時間の使用による夜更かしの問題。また、出会い系サイトから生まれる犯罪等。夏休み前に一人一人にその危険性を理解し、事故を未然に防ぎ、正しく活用する力を身につけてほしいと考えます。7月17日全校で安全教室を実施します。その後、生徒会から全校で使用する約束の提案が有り、全校で決議をしていく予定です。1学期様々な面よりご支援ありがとうございました。

【全校実態調査より】

ラインで仲間外しにあった経験があるのは18名で全体の4%です。ラインでの書き込みは文字で残りますし、相手の顔を見て話をしていないので、気持ち以上のことが伝わり、誤解を生み、更に調整できずに仲間関係にひずみが生まれるケースがあります。生徒達には人間関係を調整する力を身につけてほしいと願っています。誠意を持って相手と直接話をする力がその基本と考えます。そして自分たちの力では解決できない場合に、冷静に判断をし、大人に救いを求める力も大切な調整力のひとつと考えています。

ゲームやアプリの購入でお金を使いすぎたが11名 知らない人とゲームやラインをしているが88名 インターネットで知り合った人と会ったのは12名 インターネットで知り合った人と関係で悩んだが4名のめり込んで夜遅くまで使い、寝不足になったが76名という実態がありました。自分の身に降りかかる危険性を事前に理解をし、回避する力の育成が大切と考えます。

東部中学校 生徒会学校決議文(第一次案)17日には修正後提案されます。

私たちは今年度、生徒会スローガンに向けてがんばっている。各学級がお互いの絆を深め、力を合わせて地域から信頼される東部中学校を目指し取り組んでいる。各学年とも、校外学習・林間学園・修学旅行と大きな行事を大成功に終わらせることができ、仲間関係もよりしっかりとしたものになってきている。これから体育祭がある。椎木祭では、全校のリーダーが2年生に引き継がれる。どの学年も、更に全力で取り組んでいこう。一方残念なこともあった。それはラインやメール等で何気ない書き込みや写真等のアップにより、仲間外しや人を軽視したり、傷つけたりすることがあったことだ。学校では、お互いに話し合い、理解し合うことで、前進することができたのに、とても悲しいことである。そこで夏休みに入る前に以下のことを全校で確認をし、心傷つく人がいないようにしたい。

- 1 人と誠意を持って話をする中でお互いに理解は深まる。しかし、ラインやメール等は文字や絵文字で気持ちを伝える。当然誤解も生まれることもある。受取手の気持ちを考え、誹謗中傷・悪口などは書かないようにしよう。
- 2 第三者としてそのような場面に出会ったら、止める勇気をもとう。また、先生方に相談をして解決の協力をしてもらおう。
- 3 夜遅くまで使用し、生活の乱れが生まれないようにしよう。
- 4 使用方法については家族としっかり確認をし、約束を守ろう。

真の国際人になるために

英語教育に力を入れ、グローバル化が進んでいる日本。その中で、私たちが日本人として国際社会に貢献しているか、それはどうなのか。私は、国際人になるためには、まず心のフィルターを外し、まず隣の人から笑顔で関わること、これが大切だと思います。私は、この世界で生きていくために、まず自分の心を磨き、自分自身を大切にすることが大切だと思います。そして、他人の心も大切にすることが大切です。私は、この世界で生きていくために、まず自分の心を磨き、自分自身を大切にすることが大切だと思います。そして、他人の心も大切にすることが大切です。私は、この世界で生きていくために、まず自分の心を磨き、自分自身を大切にすることが大切だと思います。そして、他人の心も大切にすることが大切です。